

許しません！不法投棄 地デジ化控えTV目立つ

クリーン課
☎58-7453

不法投棄は犯罪です。近隣の迷惑になるだけでなく、環境にも悪影響を及ぼします。家電リサイクル法や、1年後に迫った地デジ化などで、テレビの不法投棄が増えている現状を踏まえ、地デジ化への対応と不法投棄防止について考えます。

テレビの不法投棄が増加

平成21年度に市が回収した不法投棄のテレビは61台でした。20年度の49台から2割以上も増えています。このほかに市が把握していない事例も含め、市内で不法投棄されたテレビは相当数あると考えられ、今後さらに増加すると予想されます。

クリーン課職員は「全体的な不法投棄の傾向として、法律でリサイクルが義務付けられ、有料で回収されるテレビ、冷蔵庫、洗濯機、エアコンなどの家電製品が増えている」と言います。

アナログテレビ どうなるの？

アナログテレビに地上デジタルチューナー(5千円程度)、または地上デジタルチューナー内蔵の録画機器などを接続する

ことで、平成23年7月以降も視聴できるので、むやみに廃棄する必要はありません。

デジタル機器の設置に関する料金は環境によって変わります。詳しくは総務省地デジコールセンター(☎05701071010)またはお近くの電気店へ問い合わせてください。

テレビを廃棄する場合

テレビは家電リサイクル法によって、適正に処理しなければならぬと定められています。3000円程度かかりますが、資源の有効活用と不法投棄防止にご協力をお願いします。

不法投棄は犯罪です

「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」第16条は、「何人もみだりに廃棄物を捨ててはならぬ

不法投棄されたごみのうちリサイクルされるべきごみ(平成21年度実績)

テレビ	61台
冷凍庫	28台
冷蔵庫	13台
洗濯機	8台
エアコン	2台
バッテリー	9個
タイヤ	67本

い」と規定し、同25条で罰則として「5年以下の懲役もしくは1000万円以下の罰金、またはその両方を科する」とあります。



不法投棄は、周辺の美観を損ねるだけでなく、地下水の汚染や悪臭の発生など生活環境や日常生活に悪影響を及ぼします。絶対にやめましょう。

日ごろから監視の目を

不法投棄防止に最も効果があるのは、周辺環境について市民のみなさんが日ごろから気に掛けることです。市が対応した不法投棄のうち、半数以上は通報

6月は 環境月間

エコファミリープランに参加しよう



環境にやさしい暮らしをしたい。エコなライフスタイルにこれがれる。環境問題に興味があっても具体的にどうすればいいのか迷っていませんか？

「エコファミリープラン」に参加して、二酸化炭素(CO2)削減にチャレンジしましょう。

「環境にやさしい暮らし」を考え、電気・ガス・水道・灯油・ガソリン・軽油の使用量を記録して、年に3回、市に報告します。実践しながら生活スタイルを見直すのが狙いです。エコなアイデアやヒントが詰まった記録用紙などでサポートもします。詳しくは、環境課へ。



環境課主任
片岡 和也

平成21年度は430世帯の方がエコファミリープランに参加してくださいました。さらに多くの人が環境問題に取り組むよう、市も参加を呼びかけていきます。内容やくらしのアイデアなどは、ホームページに掲載していますので、ご覧ください。

緑のカーテン普及事業としてゴーヤとアサガオの種を、6月4日(金)まで配布しています。

エコファミリープラン 取り組み項目(例)

- 台所で** 食器は汚れをふいてから洗う
- 部屋で** 電気を使用しないときはコンセントから抜く
- お風呂で** 残り湯を洗濯に使う
- 買い物で** エコバッグを持参する

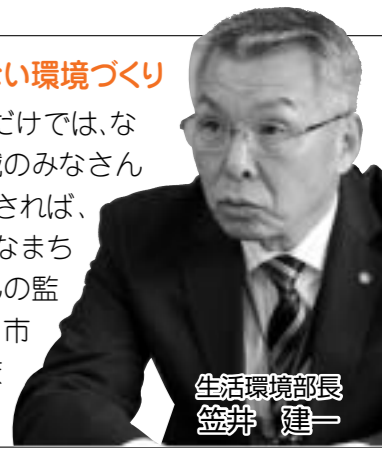
環境月間関連行事	開催日時・場所
環境パネル展	6月8日(火)~14日(月)、市役所本館玄関ロビー 6月15日(火)~21日(月)、飯山市民総合センター 6月22日(火)~28日(月)、綾歌市民総合センター
ふれあい環境探検隊(自然観察会)	6月5日(土)・午前9時~11時 土器川生物公園 ※雨天中止 申し込み=環境課 締め切り=6月2日(水)
環境講演会・環境にやさしい事業所研修会	6月30日(水)・午後1時半~3時 ひまわりセンター4階研修会議室

家庭で、事業所で取り組む環境保全

環境課
☎24-8836

厳しい姿勢と不法投棄させない環境づくり

不法投棄は、監視員や行政だけでは、なかなか根絶できません。地域のみなさんが一人でも多く協力していただければ、大きな力となります。きれいなまちづくりのためにも、みなさんの監視の目を光らせてください。市は、警察と連携して今後も厳しく対応してまいります。



生活環境部長
笠井 健一

環境にやさしい 事業所登録制度

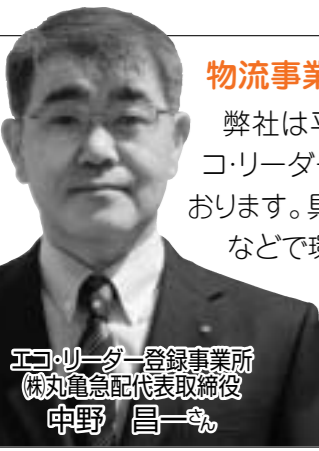
この制度は、事業所版エコファミリープランともいえます。3つ以上環境に配慮した取り組みを行う「エコ・ハートまるがめ」と、数値目標を掲げて3つ以上取り組む「エコ・リーダーまるがめ」があります。4月1日現在、122事業所、26事業所が登録しています。



低公害車

物流事業者として環境へ配慮を

弊社は平成14年当初から市のエコリーダー制度に賛同し、参加しております。具体的には、低公害車の導入やエコドライブなどで環境負荷を改善し、廃棄物の削減やリサイクルで省資源・省エネルギー運動に取り組んでいます。物流事業者として、環境への配慮は常に心掛けており、今後も率先して環境保全活動に取り組んでまいります。



エコリーダー登録事業所
機軸電急配代表取締役
中野 昌一